

科目ナンバリング		U-LAS03 10006 SB48							
授業科目名 <英訳>		外国文献講読（法・英）Ⅰ-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Law, English)Ⅰ-E1				担当者所属 職名・氏名		法学研究科 教授 西谷 祐子	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)		外国文献研究		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>この授業においては、最初に映画「リリーのすべて」を鑑賞する。この映画は、自己に潜む女性の側面に目覚めた男性を描いたもので、LGBTを取り上げた先駆的な映画である。その後、性別変更や同性婚を認めた各国の判例（アメリカ最高裁及びヨーロッパ人権裁判所の判決など）や関連論文を読むことで、LGBTについて深く考察することにしたい。</p> <p>日本においても令和5年6月に「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が制定され、少しずつLGBTに対する理解を進める努力がなされている。最高裁は、令和5年10月25日大法院決定において、「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」が生殖腺除去手術を受けることを性同一性障害（性別不合）者による性別変更の要件としていることは、憲法13条の幸福追求権を侵害し、違憲であるとした。もっとも、差戻審の判断はまだこれから下される段階である。また、日本においても同性カップルには事実婚としての保護が与えられているほか、320以上の自治体が本人の宣誓に基づくパートナーシップ証明書を発行するなどの顕著な動きはみられるが、正式な身分関係としての法的保護を付与しているわけではない。それに対して、すでに欧米諸国は、本人が実感する性別を法的性別に適合させる自由や、同性カップルが婚姻又は登録パートナーシップという法的な身分関係を形成する自由を人権として保障する方向に進んでおり、制度化が進んでいる。</p> <p>この授業においては、平易な英語文献や興味深い裁判例を取り上げて一緒に購読することで、アメリカ及びヨーロッパにおけるLGBT保護のための制度や人権保障に関する基本的考え方及びその背景について理解を深め、日本における法制化のあり方について考察することを目的としている。</p>									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"><li>・法学に関する英語文献の読解力と思考力を身につける。</li><li>・アメリカ及びヨーロッパ各国におけるLGBT保護の基本的枠組みについて理解する。</li><li>・欧米諸国における同性婚及び同性登録パートナーシップの意義及び目的について考察する。</li></ul>									
【授業計画と内容】									
第1回 映画鑑賞 映画「リリーのすべて」を鑑賞し、LGBTの生き方と苦悩、そしてその法的保護のあり方について考察する。									
第2～13回 テキスト講読 アメリカやヨーロッパにおける性別変更又は同性婚に関する重要判例及び関連論文を読み、その内容について検討を行う。詳細は、授業の中で指示する。									
第14回 筆記試験＋まとめ 授業時間内に筆記試験を行った後、出題内容及び重要箇所の確認を行う。									
----- 外国文献講読（法・英）Ⅰ-E1(2)へ続く -----									

## 外国文献講読（法・英）Ⅰ-E1(2)

### 第15回 フィードバック

具体的な方法については、追って指定する。

#### 【履修要件】

外国文献講読（法・英）は専門への導入コースであり、二回生以上を対象とする。

#### 【成績評価の方法・観点】

第14回目の授業時間内に行う筆記試験70%のほか、平常点30%（英訳及び出欠）を加えて成績評価を行う。

#### 【教科書】

使用しない

文献については、追って授業中に指示し、電子版を配布する。

#### 【参考書等】

（参考書）

授業中に紹介する

#### 【授業外学修（予習・復習）等】

該当箇所を必ず予習し、当てられれば翻訳できるようにする。内容に関する質問もするので、文献の内容や文脈についてもよく考えて予習すること。

#### 【その他（オフィスアワー等）】

この科目は法学部生を対象に開講される科目です。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することが可能ですが、法学部事務室で事前申込が必要です。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認してください。